

土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
土地利用等	61	01 人工斜面	一般道路 河川			<p>最小1.0 最大10.0</p>	上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示	11	線	E2	有		3	○			
							下端線 高い方を右に取得 	12									
		02 土 堤	一般道路 河川			一般	<p>最小1.0 最大10.0</p>	上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示	11	線	E2	有		3	○		
下端線 高い方を右に取得 	12																
03 表法肩の法線	河川			一般	<p>1.0 0.5 極小</p>	上端線 低い方を右に取得 補助記号は自動発生して表示	11	線	E2			3	○				
						下端線 高い方を右に取得 	12										
03 表法肩の法線	河川					法線を取得 		線	E2			3					

土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考									
			レイヤ	項目データ	500	1000		2500	5000	取得方法	図形区分	データ					レコード	方向	属性数値						
土地利用等	61	10 被覆	一般				直ヒ 低い方を右に取得 	11	線	E2	有		4	<p>1. 被覆とは、道路、河岸、海岸等の斜面を保護するためのコンクリート、石積等の堅ろうな工作物をいい、その高さが1.5m以上、長さが図上1.0cm以上のものを表示する。ただし、この基準に満たないものであっても、周囲の景況により必要と認められるものについては表示することができる。</p> <p>2. 被覆は、上線を4号線、他を2号線で描き、上線の線には直径0.4mmの半円を2.0mm間隔に付す。また、その内部に直径0.3mmの円点を上線より1.5mm間隔に表示する。この場合、円点は下線から0.2mm以上離すものとする。この表示を被覆（大）という。ただし、幅が図上0.6mm以上1.0mmまでのものは、円点を表示しない。</p> <p>3. 前項で、図上0.4mm未満のものは、被覆（小）の記号で表示する。</p>	○										
		射影部（上端線）低い方を右に取得 					射影部（下端線）高い方を右に取得 										12	線	E2	有		3	<p>道路河岸、海岸等の斜面を保護するための堅ろうな工作物のうち、コンクリート製のものをいう。周縁を描き、上線の線に半円を配し、その内部に円点を表示する。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。</p>	○	
		直ヒ 低い方を右に取得 					射影部（上端線）低い方を右に取得 																		
直ヒ 低い方を右に取得 	射影部（上端線）低い方を右に取得 	射影部（下端線）高い方を右に取得 	12	線	E2	有		3	<p>斜面又は側面を保護するためのブロック製の被覆をいう。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。周縁を描き、上線の線に四角を配し、その内部に円点を表示する。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。</p>	○															
直ヒ 低い方を右に取得 	射影部（上端線）低い方を右に取得 	射影部（下端線）高い方を右に取得 										11	線	E2	有		3	<p>斜面又は側面を保護するためのブロック製の被覆をいう。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。周縁を描き、上線の線に四角を配し、その内部に円点を表示する。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。</p>	○						
直ヒ 低い方を右に取得 	射影部（上端線）低い方を右に取得 	射影部（下端線）高い方を右に取得 																			12	線	E2	有	

土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考		
			レイヤ	項目データ	500	1000		2500	5000	取得方法	図形区分	データ					レコード	方向
土地利用等	61	13 石積被覆						直ヒ 低い方を右に取得						3	○	斜面又は側面を保護するための石積みの被覆をいう。射影幅があり、長いものは中間を省略することができる。		
		21 法面保護（網）						真形 外周を取得（始終点座標一致）		面	E1						3	盛土又は切土部の法面を網で覆っているものをいう。
		22 法面保護（モルタル）						真形 外周を取得（始終点座標一致）		面	E1						3	モルタルで法面を覆っているものをいう。
		23 法面保護（コンクリート柵）						真形 外周を取得（始終点座標一致）		面	E1						3	コンクリート柵で法面を覆っているものをいう。

土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ						線号	適用	備考			
			レイヤ	項目データ	500	1000		2500	5000	取得方法	図形区分	データ	レコード				方向	属性数値	
					一般														
土地利用等	61	さく（未分類）	一般	道路	河川			中心を取得							3	建物及び敷地の周辺を区画するための生け垣、鉄さく等の工作物をいう。			
		かき			一般					線	E2				4	1. かきとは、建物及び敷地の周辺を区画するためのトタンべい、生がき、鉄さく等の工作物をいい、高さがおおむね1.5m以上、長さが図上おおむね1.0cm以上のものを表示する。 2. 前号において、建物が密集し表示することが困難な場合には、省略することができる。			
		31	落下防止さく	一般	道路	河川			中心を取得							3	さくの構造、材質に関わらず落石を遮ることを目的に設置されたものをいう。		
		32	防護さく	一般	道路	河川			ガードレール 道路を左に見て中心を取得	26			有			3	防護さくをいう。（ガードレール、ガードパイプ）		
									両端の被開部は自動発生して表示する ガードパイプ 中心を取得	27									
		33	遮光さく	一般	道路	河川			中心を取得								3	光を遮ることを目的として設置されたさくをいう。	
34	鉄さく	一般	道路	河川			中心を取得								3	金属製のさくをいう。			

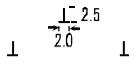
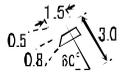
土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	備考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向				属性数値
土地利用等	61	36	生垣	一般道路				中心を取得		線	E2			3	生垣、竹垣等をいう。	
		37	土囲	一般道路				中心を取得		線	E2			3	盛土による構囲をいう。	
		40	へい (未分類)	一般道路					内側を右にみて中心を取得	線	E2	有		4	1. へいとは、建物及び敷地の周辺を区画するためのついで及び石、コンクリート等で作られた堅ろうな工造物をいい、高さがおおむね2.0m以上、長さが図上おおむね4.0cm以上のものを表示する。 2. へいのうち、高さがおおむね2.0m未満、長さが図上おおむね4.0cm未満のものはかき（図式分類コード61-30）の記号により表示する。	
			へい	一般				内側を右にみて中心を取得								
		41	堅ろうへい	一般道路	河川				内側を右にみて中心を取得	線	E2	有		6	石、コンクリート、れんが、ブロック等により作られた堅ろうな囲壁をいう。	
									中心を取得							46
		42	簡易へい	一般道路	河川				内側を右にみて中心を取得	線	E2	有		3	板、トタン等で作られた囲壁をいう。	
									中心を取得							46

土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ						線号	適用	端点一致	備考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値					
																		レイヤ
土地 利用 等	62	区域界	一般道路 河川					界線を取得						3	区域界は、場地等のうち特に他の地区と区別する必要のある場合で、その区域が地物線で表示できない場合に適用する。			
				一般道路 河川													線	E2
					一般													
		11	空地	一般道路 河川					記号表示位置を点情報で取得		点	E5		3	特に定められた記号のない場地をいい、建物密集地の必要な部分に表示する。			
12	駐車場	一般道路 河川					記号表示位置を点情報で取得		点	E5		3	車両の駐車のための場地で一般に利用可能なもの、月極駐車場等のうちおおむね図上2.0cm平方以上のものをいう。立体駐車場は建物に記号を表示する。					
				一般			記号表示位置を点情報で取得								4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 駐車場は、一般車が利用可能なもの及び月極駐車場等で、おおむね図上4.0mm×4.0mm以上のものを表示する。 2. 駐車場は、その区域を地物線等で表示できない場合は、区域界（図式分類コード62-01）の記号により外周を表示し、その内部に駐車場の記号を表示する。 3. 立体駐車場で大規模なものは、建物の内部に記号を表示する。また、タワー状で駐車場の記号が建物の記号の内部に入らない場合は指示点を付し記号を表示する。 4. 公共施設、工場及び店舗等の敷地内にある駐車場は表示しない。 		
13	花壇	一般道路 河川					記号表示位置を点情報で取得		点	E5		3	公園、広場等で鑑賞のために花を植えてある場所をいう。					

土地利用等

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ						線号	適用	端点一致	備考
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値				
土地 利用 等	62		14	園庭	一般 道路 河川					記号表示位置を点情報で取得		点	E5		3	庭園、公園、宅地、道路の分離帯、工場等の周辺にある鑑賞あるいは隠ぺいのため栽培する灌木の集合しているところをいう。			
						一般													園庭とは、庭園、公園、宅地、道路の分離帯及び工場等の周辺にある観賞あるいは隠ぺいのため栽培する灌木の集合しているものをいい、記号を意匠的に配置して表示する。ただし、園庭の記号で表示することが不適当な居住地等の周辺の樹木は、広葉樹林（図式分類コード63-31）、針葉樹林（図式分類コード63-32）等の記号を適宜適用する。
				墓 地	一般 道路 河川					記号代表点を取得 作図データでは、区域線と墓碑で取得しても良い。	点	E5		3	墓の集合しているところをいう。				
						一般												墓碑（図式分類コード42-01）参照	1. 墓地は、その区域を地物線で表示できない場合は、植生界（図式分類コード63-01）の記号により外周を表示し、その内部に墓碑（図式分類コード42-01）の記号を表示する。 2. 図上おおむね3.0cm×3.0cm以上のものについては、墓碑（図式分類コード42-01）の記号を定間隔に配列して表示する。ただし、区域の形状によって定間隔に記号を表示することが困難な場合は、適宜記号の間隔をせばめて表示することができる。
16	材料置場	一般 道路 河川				記号表示位置を点情報で取得	点	E5		3	木材、石材、鉱石等を集積するための土地又は水面で、おおむね図上2.0cm平方以上のものをいう。工場等の敷地内にある材料置場は表示しない。注記を併記する。								
			一般												1. 材料置場とは、木材、石材、鉱石等を集積するための土地又は水面をいい、おおむね図上2.0cm×2.0cm以上のものについて表示する。 2. 工場等の敷地内にある材料置場は表示しない。				

土地利用等

大分類	分類コード		名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考
	レイヤ	項目データ		500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向				
土地利用等	62	21	噴火口・噴気口	一般道路河川					記号表示位置を点情報で取得 		点	E5	3	現に噴火・噴気しているものをいう。			
					一般道路河川												
						一般											記号表示位置を点情報で取得
	62	22	温泉・鉱泉	一般道路河川					記号表示位置を点情報で取得 		点	E5	3	温泉法に基づく温泉又は鉱泉の泉源をいう。注記を併記する。			
					一般道路河川												
						一般											

土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ						線号	用途	端点一致	備考
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値				
土地利用等	62	陵 墓	一般道路 河川					記号表示位置を点情報で取得 挿入位置	点	E5			3	天皇又は皇族の墓が独立あるいは数個存在するもので著名なものは注記を併記する。			
				一般道路 河川													
		古 墳	一般道路 河川					記号表示位置を点情報で取得 挿入位置	点	E5			3	古代の支配階級を葬ってある盛土された墓で有名なものは注記を併記する。			
		城・城跡	一般道路 河川					記号表示位置を点情報で取得 挿入位置	点	E5			3	古城あるいはその形跡が現存しているもので著名なものは注記を併記する。			
				一般道路 河川													
		史跡・名勝・天然記念物	一般道路 河川					記号表示位置を点情報で取得 挿入位置	点	E5			3	文化財保護法で指定されているものをいう。			
		採石場	一般道路 河川					記号表示位置を点情報で取得 挿入位置	点	E5			4	土木建築用等の石材を採取する場所で、現在採掘中のものをいう。			
土取場	一般道路 河川					記号表示位置を点情報で取得 挿入位置	点	E5			4	土木建築用等の土を採取する場所で、現在採掘中のものをいう。					
採鉱地	一般道路 河川					記号表示位置を点情報で取得 挿入位置	点	E5			4	鉱石を採掘する場所で、現在採掘中のものをいう。					

土地利用等

大分類	分類コード	レイヤ	項目データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ						線号	適用	端点一致	備考		
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向	属性数値						
					一般																
土地 植 生 利 用 等	63	01	植生界	一般 道路 河川					中心を取得							線	E2	3	異なった植生の区分に適用する。未耕地間の植生界は原則として表示しない。		
					一般															2	1. 植生界は、異なった植生の区分に適用する。ただし、未耕地間の植生界は原則として表示しない。 2. 植生界が区域界（図式分離コード62-01）と合する場合は、区域界を優先して表示する。
		02	耕地界	一般 道路 河川					中心を取得											3	同一種類の耕地の境で、一区画の短辺が図上おおむね2.0cm以上のものをいう。
					一般															2	耕地界とは、同一種類の耕地の境界をいい、一区画の短辺が図上おおむね2.0cm以上のものを表示するのを原則とす。ただし、この基準に満たないものであっても図上必要と認められるものについては表示することができる。
		11	田	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点									2	湿田、乾田及び沼田とし、季節により畑作物を栽培する田をいう。
					一般																2
		12	はず田	(一般) (道路) (河川)					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点									2	はずを栽培する土地をいう。「製品仕様書」による。
		13	畑	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点									2	麦、陸稲、野菜、芝等を栽培している土地をいう。
					一般				記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得		点										2

土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
土地利用等	63	さとうきび畑	(一般) (道路) (河川)					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5			2	さとうきびを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。		さとうきび畑は、さとうきびを栽培している土地に適用する。	
				一般				記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 						さとうきびを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。		パイナップル畑は、パイナップルを栽培している土地に適用する。	
		パイナップル畑	(一般) (道路) (河川)					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5			2	パイナップルを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。		パイナップル畑は、パイナップルを栽培している土地に適用する。	
				一般				記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 						パイナップルを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。		パイナップル畑は、パイナップルを栽培している土地に適用する。	
		わさび畑	(一般) (道路) (河川)					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5			2	わさびを栽培している土地をいう。「製品仕様書」による。			
		桑畑	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5				2	桑畑は、桑を栽培している土地に適用する。		
				一般				記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 									桑畑は、桑を栽培している土地に適用する。
		茶畑	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5				2	茶畑は、茶を栽培している土地に適用する。		
				一般				記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 									茶畑は、茶を栽培している土地に適用する。

土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
土地利用等	63	19 果樹園	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 		点	E5			2	果樹園は、果樹を栽培している土地に適用する。		
				一般				記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 									
		21 その他の樹木畑	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 		点	E5			2	その他の樹木畑は、桐、はぜ、こうぞ、庭木等を栽培している土地及び苗木畑に適用する。		
				一般													
		22 牧草地	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 		点	E5			2	牧草を栽培している土地をいう。		
		23 芝地	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 		点	E5			2	芝地は、芝を植えて管理している庭園、ゴルフ場及び運動場等に適用する。		
				一般				記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 									
		31 広葉樹林	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 		点	E5			2	樹高2.0m以上の広葉樹が密生している土地をいう。		
				一般											2	広葉樹林は、樹高2.0m以上の広葉樹が密生している地域に適用する。ただし、植林地は樹高2.0m未満でも適用する。	

土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	備考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向				属性数値
土地 植生 利用 等	63	32 針葉樹林	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5			2	樹高2.0m以上の針葉樹が密生している土地をいう。		
				一般			記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	針葉樹林は、樹高2.0m以上の針葉樹が密生している地域に適用する。ただし、植林地は樹高2.0m未満でも適用する。								
		33 竹林	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5			2	樹高2.0m以上の竹が密生している土地をいう。		
				一般			記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	竹林は、樹高2.0m以上の竹が密生している地域に適用する。ただし、植林地は樹高2.0m未満でも適用する。								
		34 荒地	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5			2	裸地、雑草地等の地域に適用する。		
				一般												
	35 はい松地	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 	点	E5			2	はい松地は、はい松又はわい性松の密生している地域に適用する。			
			一般			記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 										

土地利用等

大分類	分類コード	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
			500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
土地植生等	63	しの地(笹地)	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 		点	E5			2	しの地は、しの又は笹の密生している地域に適用する。		
				一般				記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 									
	37	やし科樹林	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 		点	E5			2	やし科樹林は、やし科、へご科、たこのき科等の植物が密生している地域に適用する。		
				一般				記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 									
	38	湿地	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 		点	E5			2	1. 湿地は、常時水を含み、土地が軟弱で湿地性の植物が生育している土地に適用する。 2. 湿地の範囲は、植生界(図式分類コード63-01)の記号を適用して表示する。		
				一般				記号表示位置又は記号代表点を点情報で取得 									

土地利用等

大分類	分類コード	レイヤ	項データ	名称	地図情報レベル				図式	データタイプ					線号	適用	端点一致	備考	
					500	1000	2500	5000		取得方法	図形区分	データ	レコード	方向					属性数値
土地植 利用等	63			砂れき地（未分類）	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で 取得	S 挿入位置	点	E5			2	1. 砂れき地は、砂又はれきで覆われている土地に適用する。 2. 砂れき地は、その範囲を植生界（図式分類コード63-01）の記号を適用して表示し、中央部に砂れき地の記号を表示する。		
				砂れき地		一般													
				41	砂地	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で 取得	S 挿入位置	点	E5			2	砂で覆われている土地をいう。	
				42	れき地	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で 取得	G 挿入位置	点	E5			2	れきで覆われている土地をいう。	
				45	干 潟	一般 道路 河川					記号表示位置又は記号代表点を点情報で 取得	挿入位置	点	E5			2	低潮位において海面上に表れる砂泥地をいう。	